

会報かなづ

発行者：金津コミュニティ振興協議会

発行人／青木貞義 編集／総務部

URL: <https://www.kanazu.jp/>

事務局

住所 〒956-0847

新潟市秋葉区古津 597 番地

TEL 0250-25-1101

メール kanadukomikyo
@tune.ocn.ne.jp

金津地区人口

世帯数 3,021 戸 (2899 戸)

人口 6,923 人 (6919 人)

男 3,379 人 (3365 人)

女 3,544 人 (3554 人)

2022. 7 月末現在 (2021. 7 月)

保健体育部

「第 58 回 金津地区大運動会」のご案内



第 58 回 金津地区大運動会を 3 年ぶりに開催します。

◆日程：10 月 2 日 (日)

◆会場：金津中学校
グラウンド

◆集合：午前 8 時

◆開会式：午前 8 時 30 分～

※参加される皆様にはコロナウイルス感染防止のため「マスク」着用をお願いします。競技に参加される場合、「マスク」を外してください。

尚、コロナウイルス (BA. 5) 感染拡大、及び天候不良の場合、「中止」とします。

【競技種目】

1. 小学生男女徒競走 (自由参加) : 9 時～
2. ゲートボール競争 (町内対抗) : 9 時 30 分～
3. ラケット便レース (町内対抗) : 10 時～
4. 幼児レース (自由参加) : 10 時 30 分～
5. 親子 3 代競争 (自由参加) : 10 時 50 分～
6. バケツリレー (町内対抗) : 11 時 15 分～
7. 担架レース (町内対抗) : 11 時 45 分～

◆閉会式：12 時 30 分予定

生活環境部

防犯カメラの定期清掃を実施



8 月 7 日 (日) 早朝 6 時より防犯カメラ設置場所 (2 カ所) の清掃作業を実施しました。今後も防犯カメラの定期点検 (清掃作業他) を計画して進めていきます。

文化教養部

第 4 回ふるさと塾「金津の里あれこれ懇話会」のご案内



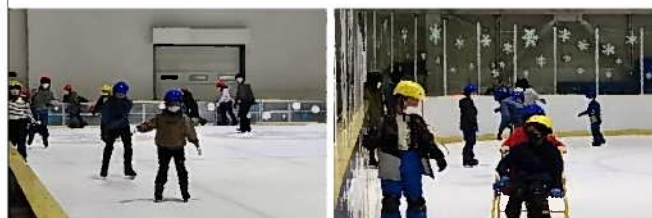
今回は郷土の方言について取り上げます。どうぞ気楽においで下さい。

◆日時：9 月 10 日 (土) 13 時 30 分～

◆場所：金津コミセン中ホール

登録団体

金津地区スポーツ振興会「スケート教室」の実施



金津地区スポーツ振興会は、7 月 31 日 (日) 猛暑の中、新潟市アイススケート場にて、参加者 43 名でスケート体験を行いました。始めは滑れない子供達も、次第にスイスイ滑り、元気な声と笑顔が見られました。

地域の話

第 74 回秋葉区町内対抗野球大会の結果報告



8 月 6 日 (土)、7 日 (日) コロナ禍により 3 年ぶりに「第 74 回秋葉区町内対抗野球大会」が新津金屋運動広場にて開催されました。長谷川諒主将を中心とした古津チームが北上チームを 5 : 2 で破り、4 年ぶり 6 回目の優勝を飾りました。また、朝日野球倶楽部 (萱森篤監督) が 3 位となり、金津地区の野球チームの活躍が目立った大会でした。

図書室

読み聞かせの時間だよ！



絵本の読み聞かせを楽しみませんか、赤ちゃんから大人までどなたでも大歓迎です。お話の後は図書室で本を借りましょう！本との出会いが待っています。

- ◆日程：9月17日（土）毎月第3土曜日
- ◆時間帯：午後2時～2時30分
- ◆場所：金津コミセン和室B
- ◆問合せ：新津図書館 金津よみかかせの会
電話：0250-22-0097

地区社協

地域の茶の間「いっぷく」を開催します。



今回は三流亭楽々による「笑って楽し防犯落語」を開催します。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。尚、コロナ禍（BA.5）発生状況により中止となる

場合があります。ご承知おきください。

- ◆日時：9月15日（木）10時から
- ◆場所：金津コミセン中ホール
- ◆問い合わせ：金津コミセン事務局
電話 0250-25-1101

金津コミ協

金津地区「敬老会」延期のご連絡



3年ぶりの金津地区「敬老会」を9月17日（土）に金津コミセン大ホールにて開催予定でしたが、秋葉区内でも新型コロナウイルス（BA.5）の発生状況が治まらないため、延期と致します。

日時：11月27日（日）13時30分から
場所：金津コミセン大ホール
会費：1,000円

金津コミ協

「ウクライナ難民支援募金」を秋葉区健康福祉課に贈呈



皆様からご寄付を頂いた「ウクライナ難民支援募金」22,489円は、8月9日（火）当コミ協青木会長から、秋葉区健康福祉課に贈呈させて頂きました。皆様の善意に感謝致します。

金津コミ協

金津地区散策マップより国指定史跡「新津油田金津鉱業跡」紹介します。（その7）ろ過地



石油井戸で汲み上げた原油は、パイプラインで本部の集油所に集められ、比重の違いによって大まかに原油と水に分けられます。原油はポンプで集油所に送り、水は地下

パイプでこの「ろ過地」に排水されます。金津油田の原油は重質油で水との分離が難しく、排水された水には原油が含まれています。この原油分をさらに分離するため、「ろ過地」はいずれもサイホンで連結されています。時間をかけて水と原油の分離を待ちます。原油をトンボ（竹ざおの先端に竹棒をT字に結びつけた物）で寄せ集めてヒシャクで桶に汲み上げます。汲み上げた原油は再びポンプで集油所に送り返します。この作業は“油返し”と呼ばれ主に女性が担当し、この方法で採れる原油は全て吸い取る努力を毎日繰り返していました。この「ろ過地」のことを当時は「泥溜（どろため）」と呼んでいました。

金津コミ協

金津地区散策マップより国指定史跡「新津油田金津鉱業跡」紹介します。（その6）C3号井



機械堀C-3号井とポンピング装置

明治36年（1903年）に堀削された、綱式機械堀による3番目の油井です。現存している最古の綱式機械堀です。ポンピング装置は、大きなベルト車とクランクで効率よく回転運動を上下運動に変え、石油井戸のポンプを上下に動かして原油をくみ上げていました。